

富田林市総合教育会議
会議録

(令和3年度 第1回)

令和3年4月22日開催

富田林市

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--------|--|----|-------|-----|-------|----------|-------|----|-------|----|------|----|-------|------------|-------|--------|-------|-----------------|-------|--------|------|---------|-------|--------|-------|--------------|-------|
| 1 | 開催日時 | 令和3年4月22日(木) 午後3時30分～午後4時00分まで | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 場所 | 富田林市役所 庁議室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 出席者 | <table border="0"> <tr> <td>市長</td> <td>吉村 善美</td> </tr> <tr> <td>教育長</td> <td>山口 道彦</td> </tr> <tr> <td>教育長職務代理者</td> <td>山元 直美</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>勝山 健一</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>南 栄子</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>水本 哲也</td> </tr> <tr> <td>事務局 教育総務部長</td> <td>澤田 和秀</td> </tr> <tr> <td>生涯学習部長</td> <td>音羽 伸彦</td> </tr> <tr> <td>教育総務部付部長兼教育指導室長</td> <td>石田 利伸</td> </tr> <tr> <td>生涯学習課長</td> <td>道簾 覚</td> </tr> <tr> <td>生涯学習課参事</td> <td>正木 邦彦</td> </tr> <tr> <td>教育総務課長</td> <td>木下 治彦</td> </tr> <tr> <td>教育総務課長代理(書記)</td> <td>谷塚 昌彦</td> </tr> </table> | 市長 | 吉村 善美 | 教育長 | 山口 道彦 | 教育長職務代理者 | 山元 直美 | 委員 | 勝山 健一 | 委員 | 南 栄子 | 委員 | 水本 哲也 | 事務局 教育総務部長 | 澤田 和秀 | 生涯学習部長 | 音羽 伸彦 | 教育総務部付部長兼教育指導室長 | 石田 利伸 | 生涯学習課長 | 道簾 覚 | 生涯学習課参事 | 正木 邦彦 | 教育総務課長 | 木下 治彦 | 教育総務課長代理(書記) | 谷塚 昌彦 |
| 市長 | 吉村 善美 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育長 | 山口 道彦 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育長職務代理者 | 山元 直美 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 委員 | 勝山 健一 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 委員 | 南 栄子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 委員 | 水本 哲也 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務局 教育総務部長 | 澤田 和秀 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生涯学習部長 | 音羽 伸彦 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育総務部付部長兼教育指導室長 | 石田 利伸 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生涯学習課長 | 道簾 覚 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生涯学習課参事 | 正木 邦彦 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育総務課長 | 木下 治彦 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育総務課長代理(書記) | 谷塚 昌彦 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 公開の有無 | 公開 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 非公開の理由 | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 傍聴人数 | 0人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 所管部署 | 教育総務部教育総務課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

8 議事等の内容

澤田教育総務部長

それでは定刻となりましたので、ただ今から、令和3年度第1回総合教育会議を開催させていただきます。本日は、公私とも何かとご多用のところ、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。私は、本日の進行役を務めます澤田でございます。どうぞよろしく願いいたします。

本日の総合教育会議につきましては、非公開とする案件がございますので、公開とさせていただきますが、本日の傍聴者はございませんので、このまま進行を進めてまいります。

なお、本日の会議につきましては、緊急事態宣言の発出も予定されている状況に鑑み、事務局の職員の参加を制限させて頂いております。発言におかれましては、マスクの着用をお願いします。それでは、配布しております資料のご確認をお願いいたします。

まず、会議次第、資料1、富田林市生涯学習推進プラン（素案）に対するパブリックコメントの実施結果について、富田林市生涯学習推進プラン（案）、本日の出席者の配席表です。皆様、資料はお揃いでしょうか。

それでは早速ですが、次第に沿いまして会議を進めたいと思います。

本日の会議次第の2番、吉村市長より、開会のご挨拶をお願いいたします。

吉村市長

本日は、ご多用のところ、総合教育会議にご出席賜り、誠にありがとうございます。また、教育委員の皆さまにおかれましては、日頃より本市教育行政に多大なご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆さまもご存知のとおり、依然として、新型コロナウイルス感染症が全国的に猛威を奮っております。感染拡大第4波の影響は本市も例外ではなく、令和3年4月21日現在、令和2年4月からの累計陽性者数が662名になったと報告がありました。感染された方の一日も早いご快復をお祈りするとともに、感染力が強いとされる変異株の市中感染が広まっていることが疑われますので、より一層気を引き締め、各種対応にあたらねばならないと考えているところでございます。

また、大阪府内では現在、あわせて29校の府立高校が休校となっております。学校現場での感染が拡大しているという現状をふまえ、本市の小中学校および幼稚園におきましても、感染防止対策の強化を徹底してまいりたいと思います。

なお、感染防止対策の一つである65歳以上の方を対象とした新型コロナワクチン接種についても、現在、実施に向けた準備を進めております。明日4月23日に接種券の配布を開始し、5月7日より予約受付、5月18日頃を目途に接種を開始する予定となっております。

現在、本市は、人口減少や少子高齢化に加え、コロナ禍による影響も相まって、地域コミュニティの希薄化や地域活動の担い手不足など、地域が抱える課題が、一層深刻なものとなっております。このような中、学びを通じて豊かな人生を送るためだけでなく、人と人のつながりや地域活動の再生・活性化に貢献する生涯学習の効果が大きいと期待されているところです。

そこで、本市では、市民一人ひとりが生涯にわたって学び続け、活かすことができ

る生涯学習環境の充実を図るため、「学びつづけるひと・まち富田林」の実現に向け、「生涯学習推進プラン」の策定を進めています。

本日の会議では、前回の会議でご賛同いただきました「生涯学習推進プラン(素案)」に対するパブリックコメントの実施結果について、本市の考え方を交えながら、ご報告させていただいた後に、「生涯学習推進プラン(案)」について、協議をお願いしたいと考えております。

本日の会議も前回と同様、皆さまより忌憚のないご意見をいただきますようお願い申し上げます。簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

澤田教育総務部長

どうもありがとうございました。続きまして、次第の3番、山口教育長からご挨拶をお願いします。

山口教育長

それでは、教育委員会を代表してあいさつをさせていただきたいと思います。

先般より、市立幼稚園では、今年度からの新規事業である幼稚園給食がスタートしております。視察の際、現場に来られていた保護者の方に感想をうかがったところ、非常にありがたく思っているという嬉しい声を聞くことができました。子どもたちも新たな生活様式による給食を楽しんでおり、一安心したところですが、食育という観点からも、子どもたちの豊かな心と体を育み、健全な食習慣を養うためにも、給食が果たす役割は非常に大きいと改めて感じた次第でございます。

また、現在、第4波の感染拡大が広がっているとされる新型コロナウイルス感染症ですが、今後は変異ウイルスが主流に置き換わっていくものとみられ、従前のものよりも感染力が強いといわれております。学校現場においても、これまで以上にこまめな手洗いや咳エチケットを徹底し、3密を避けるなど、各小中学校、幼稚園に対して、感染症対策の徹底に努めるよう指示しているところです。

さて、本日の会議では、本市の生涯学習行政の今後の方向性を示すものになる生涯学習推進プラン(案)について、市長とも活発な意見交換を行いたいと思っております。教育委員の皆さまからも忌憚のない意見をいただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

以上、簡単ではございますが、あいさつとさせていただきます。

澤田教育総務部長

どうもありがとうございました。続きまして、次第の4番、本日の案件に進みたいと思います。まず、案件(1)富田林市生涯学習推進プラン(素案)に対するパブリックコメントの実施結果について、事務局から説明をお願いします。

道旗生涯学習課長

富田林市生涯学習推進プラン(素案)に対するパブリックコメントの実施結果について、ご説明いたします。令和3年2月8日の第2回総合教育会議におきまして、ご賛同いただきました富田林市生涯学習推進プラン(素案)について、令和3年3月1日(月)から3月31日(水)までの期間において、パブリックコメントを実施させていただきました。

結果としましては、4通の提出がありました。提出方法の内訳はEメールが1通、FAXが1通、きらめきファクトリーの窓口で2通でございます。

内容としましては、生涯学習施設の増室と無料化を求める意見が1件、史跡の保護と保全を求める意見が1件、講座内容に対する意見が2件、施設の特徴と今後の取組

で図書館の自習スペースに係るもので1件、その他の意見として1件ございました。

いただいたご意見の内容とコメントに対する市の考え方については、資料1のとおりでございます。

それでは順に説明いたします。1番、該当箇所、第3章の基本施策1の目標①について、その内容といたしまして、最近、小学生でもプログラミング（SCRATCH等）を学習するようになりました。そこで、生涯学習としてプログラミングを学べる講座を作るようにしてもらえれば幸いです。言語は一般的なSCRATCH、PYTHON、JAVASCRIPT等を初級～上級で選択できるのが良いと思います。とご意見がございました。

この内容に対する市の考え方といたしまして、Topicきらめき創造館の「富田林きらめき大学」で令和元・2年度にプログラミング講座を実施いたしました。今後も、プログラミング講座をはじめ、幅広い内容の講座を実施するうえで参考にさせていただきます。と回答を作成いたしました。

次に2番、第3章の基本施策1の目標②③について、その内容といたしまして、生涯学習の実践において、公民館や集会所など場所を必要とするものもあるのに、利用できる施設が少ない。もっと住民が主体となっている取組を大事にして欲しい。増室と無料化を。とご意見がございました。

この内容に対する市の考え方といたしまして、生涯学習の実践の場所は、本プランに記載の施設のほか、出前講座、オンラインコンテンツの配信等取り組んでまいります。

本プランにありますように、本市として市民主体の活動を支援するとともに、既存施設の有効活用など、学習スペースの確保に努めてまいります。

施設利用料につきまして、施設の維持管理で光熱水費や施設のメンテナンスなどの費用が発生することから、有料施設については、利用者の皆様に一定のご負担をいただいておりますので、ご理解をお願いいたします。と回答を作成いたしました。

次に3番、第3章の基本施策2の目標①について、その内容といたしまして、地元富田林の歴史や、地学史のこうざなどがあれば興味をもってくださいの方がふえると思います。（プラタモリの招致やFategoにだす）、また化学実験教室などがあれば、全年齢の人が楽しんで化学の知識をつけるんじゃないかと思います。とご意見がございました。

この内容に対する市の考え方といたしまして、ご提案いただきましたような市民の皆様に興味を持ってもらえ、幅広い世代にも学んでいただける、多様な講座を、実施するうえで参考にさせていただきます。と回答を作成いたしました。

次に4番、「施設の特徴と今後の取組」公民館・図書館について、その内容といたしまして、金剛図書館・公民館の敷地内にある二宮尊徳像は何の意味があるのか。せめて「報徳訓」を刻んである石碑は撤去して欲しい。とご意見がございました。

この内容に対する市の考え方といたしまして、敷地内にある二宮尊徳像及び石碑は、施設のモニュメントの一つとして位置付けておりますので、ご理解をお願いいたします。と回答を作成いたしました。

次に5番、「施設の特徴と今後の取組」図書館について、その内容といたしまして、P47図書館に1人ずつのブースになった自習室か自習机コーナーが欲しい。とご意見

がございました。

この内容に対する市の考え方といたしまして、市立図書館で、自習室や自習専用のコーナーを設けることは、施設の規模から難しいと認識しておりますが今後の施策を進めていくうえで参考にさせていただきます。と回答を作成いたしました。

最後に6番、「施設の特徴と今後の取組」文化財施設について、その内容といたしまして、富田林市内の古墳や化石といった、貴重な文化財が今非常に危機的な状況にあります。市民の学びの機会のためにも、これらの史跡の保護と保全をお願いしたいです。とご意見がございました。

この内容に対する市の考え方といたしまして、本プランでも文化財保護について触れておりますとおり、地域の文化財、歴史遺産の保護に取り組んでいくうえで参考にさせていただきます。と回答を作成いたしました。

以上で、ご説明とさせていただきます。

澤田教育総務部長

ありがとうございました。ただ今の説明に対して、何かご意見、ご質問はございませんか。

山元委員

資料1のコメントを拝見いたしますと、市民の方々も概ね本市と同じ方向を向いて考えてくださっているのではないかと思います。コメントの5番に、図書館の自習室や自習専用コーナーの充実を求める声がありますが、Topicの自習室が好評をいただいていることから、やはりこういったニーズの高まりが背景にあるように感じます。

施設利用の無料化や増室につきましては、施設規模や予算上の課題もあるため、ご理解いただかないといけない部分もございますが、今後、改築や増築を行うとなった際には、こういった市民の方々のニーズを拾い上げていく必要があると思います。

道旗生涯学習課長

ありがとうございます。いただいたコメントにつきましては、今後の施策を進めていくうえで、参考にさせていただきます。

澤田教育総務部長

それでは、他に何かご意見、ご質問はございませんか。

山元委員

4番については、「ながら歩きを想起させる」や「時代にそぐわない」等の理由から二宮尊徳像が撤去されているところもあると聞きますので、そういった理由かとは思いますが。

南委員

報徳訓というと、私利私欲に走るのではなく、公益に貢献するという思想を説くもので、公共施設のモニュメントの一つとして位置付けているということであれば、そのようにご理解いただくしかないように思います。

澤田教育総務部長

ありがとうございます。他に何かご意見、ご質問はございませんか。

吉村市長

先程、山元委員がおっしゃったように、Topicは青少年を中心とした市民の方々から非常に好評をいただいております。若者会議の委員についても定数以上の志望者があったと報告を受けたところです。自分たちの住んでいるまちがこういう風になったらいい、こういう風にしたいという積極的な声を上げていただくために、引き続きさまざまな施策に取り組んでまいりますので、若者による自主的な活動の拠点として、Topicをはじめとした市内各施設の活用を推進してまいります。

大学進学等を機に富田林に来られた方の中にも、第二のふるさととして足跡を残したいと考えてくれている方は多いと思っております。そういった意味でも、この生涯

学習推進プランをどのように実現していくかが重要だと考えております。

市民の方が制作された絵画や写真を市内各施設に展示するまちかどミュージアム事業や、インターネット上で本市の指定文化財が見られるデジタルアーカイブのような、大人から子どもまで幅広い市民の方に親しんでいただける取組みを、ICTも活用しながら進めてまいりたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

音羽生涯学習部長

市長のお話の中にありました若者会議ですが、富田林市生涯学習推進プラン（案）の35ページに記載しております基本施策3に分類される事業として位置付けております。

吉村市長

富田林らしい取組みになると思いますので、しっかりと進めていただきたいと思います。

音羽生涯学習部長

ありがとうございます。

澤田教育総務部長

なお、他市町村でも、自習室や自習スペースが欲しいという市民の声は多いようです。若者施策のPTに参加した際、図書室の一部を改造して自習スペースにするという提案を受け、実現させたという市の例も伺いました。本市でも今後、そういった検討を進めていく段階になるのではないかと思います。

道旗生涯学習課長

参考にさせていただきます。

澤田教育総務部長

それでは、他に何かご意見はございませんか。

山口教育長

先程、話題に上がりましたまちかどミュージアムのことで、よろしいですか。

喜志中学校をはじめ、本市の学校では、OBや地域の方の作品を廊下等に掲示しているところが多くあります。ああいった作品をより多くの方に見ていただければ、文化交流の機会も充実するのではないかと思います。

吉村市長

まちかどミュージアムについては、エコー・ロゼなど民間の商業施設でも展示に協力してくださるところも多く、ますます広がっていく事業であると思います。今後もさまざまな意見を取り入れ、より発展させていきたいですね。

澤田教育総務部長

それでは、他に何かご意見はございませんか。特に無いようですので、富田林市生涯学習推進プラン（素案）に対するパブリックコメントの実施結果については、資料1のとおり議決としてよろしいでしょうか。

各委員

異議なし。

澤田教育総務部長

ありがとうございます。それでは、資料1のとおり、議決とさせていただきます。それでは、続きまして、案件（2）富田林市生涯学習推進プラン（案）について、事務局から説明をお願いします。

道旗生涯学習課長

それでは、富田林市生涯学習推進プラン（案）について、ご説明させていただきます。富田林市生涯学習推進プラン（案）をご覧ください。

富田林市生涯学習推進プラン（素案）につきましては、先程ご説明いたしました、パブリックコメントの結果を受けての修正はございません。

以上をもちまして、富田林市生涯学習推進プランとさせていただきますと考えておりますので、ご審議下さいますよう、よろしく願いいたします。

澤田教育総務部長

ありがとうございます。ただ今の説明に対して、何かご意見、ご質問はございませんか。特に無いようですので、事務局の提案どおり議決してもよろしいでしょうか。

各委員

異議なし。

澤田教育総務部長

ありがとうございます。それでは、事務局の提案どおり、議決とさせていただきます。

本日の議事は以上となりますが、他に何かございませんか。特に無いようですので、これで本日の議事はすべて終了となりました。

以上をもちまして、令和3年度第1回総合教育会議を終了させていただきます。本日はどうもありがとうございました。